

**山口・防府医療圏地域医療構想調整会議**  
**病床機能別検討部会合同会議（令和7年度第1回）議事概要**

【日 時】 令和7年8月6日（金） 19：00～20：00

【開催方法】 オンライン開催

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

- 地域医療構想の進捗状況の検証を行うとともに、検証を踏まえて行う対応について協議を行った。
- かしだ産婦人科クリニック、総合病院山口赤十字病院及び山口若宮病院から、病床数適正化支援事業に係る病床削減の概要又は対応方針（2025プラン）の変更について説明があり、各部会において協議した。

**1 令和7年度地域医療構想調整会議の進め方について**

**2 令和6年度病床機能報告結果について**

**3 地域医療構想の進捗状況の検証について**

県医療政策課から、令和7年度地域医療構想調整会議の進め方及び令和6年度病床機能報告結果の説明があり、地域医療構想の進捗状況の検証を行った。

（主な意見・質問等）

山口県立総合医療センターの建替えの進捗状況に係る発言のほかは、意見、質問等はなし。

**4 病床数適正化支援事業について**

病床数適正化支援事業の利用を希望した、かしだ産婦人科クリニックについては事務局が、総合病院山口赤十字病院及び山口若宮病院については当該施設が、当該事業に係る病床削減の概要の説明を行い、後2者については、当該病床削減に係る対応方針（2025プラン）の説明を行った。

各医療機関における事業の活用については新興感染症に係る協定による病床の確保等、地域の医療提供体制に問題がないことを確認し、対応方針（2025プラン）の変更については各検討部会として異議なしとした。

（主な意見・質問等）

総合病院山口赤十字病院が、本事業の利用に関し高度急性期病床9床及び急性期病床41床を削減するにあたり、インフルエンザ等のまん延時における病床ひっ迫等の影響について質問があった。

これに対し、削減対象となる病床は休床又は稼働していないものであること及び適正な人員配置をすることで入院医療の継続に支障はないことが説明され、了承された。